

令和7年度 須坂創成高校学校評価・学校関係者評価表

※評価の基準 A:十分に達成された B:ある程度達成された C:まだ不十分であるので来年に期待する (各評価については、A～Cのいずれかで評価してください)

学校教育目標		重点目標 (中・長期的目標)					ご意見・ご提言			
1 産業構造の変化に柔軟に対応し、職業人として必要とされる専門力と創造力を兼ね備えた地域産業の担い手を育成する。		①総合技術高校としての特色を生かし、農工商の枠を超えたより広い専門性と柔軟な実践力を養成する。					<ul style="list-style-type: none"> ・地域との関係づくりがすすんだと思います。 ・専門性のある学びを保障していただいています。 ・今後振興になるにあたり、地元が必要とされる看護学校との連携も深めてみてはいかがでしょうか。 			
		②地域に根ざした信頼される学校づくりをすすめ、地域社会を担う人を育成する。								
		③自らに誇りを持ち、ルールやマナーを大切にする誠実で品格ある人を育成する。								
		2 生徒一人ひとりが輝く「明るい学園」を創造し、思いやりの心を大切にするひとづくりをおし、社会に貢献できる人を育成する。		今年度の重点目標					ご意見・ご提言	
①総合技術高校の特色を生かし、学科の枠を超えた学びを充実させる中で幅広い視野を持った生徒の育成を目指す。					ご意見、ご提言はありませんでした。					
②基礎学力の定着、多様な体験的・実践的学習を一層充実させるとともにキャリア教育を推進し、主体的に行動できる生徒の育成を目指す。					・進学のレベルが上がっているのので、さらに充実を望みます。					
③ルールやマナーの遵守、他者を思いやる人権意識の涵養、いじめや体罰のない安全・安心な学校づくりを目指す。					・通学マナー（交通ルール）について再度徹底をお願いします。					
領域	対象	評価項目	該当学年	評価の観点	自己評価	成果と課題、改善策・向上策	評価A	評価B	評価C	ご意見・ご提言
教育課程	①	産業基礎	1	産業人としての基礎力を養成するための授業が実施できたか。地域産業の理解をすすめることができたか。	A	地域資産の魅力を見つめ直す地域学習や、外部講師によるさまざまな講演に触れる中で、産業人としての基礎力を身に付けることができた。こうした経験は、自らのキャリアプランを形づくるうえで大きなきっかけとなった。さらに、授業内容の充実のためにシラバスの見直しに着手していきたい。	6			・須高地域の果樹栽培は地域の基幹産業で先進的な農業経営者が多い地域です。そこで、貴校同窓会のご協力のもとOBから生徒や保護者に農業の魅力を直接話していただき、稼げる農業を実感できるような機会を設けたらどうでしょうか。
		コース選択	2・3	コース選択に対する適切な指導ができたか。	A	・農業:1年総合実習にて各コースを体験し、説明会、面談をおし適切な選択ができた。保護者向けにも説明動画の配信を実施した。次年度以降も継続して取組んでいきたい。 ・工業:工業技術基礎の学習内容を通してコースの特色を理解させ、生徒および保護者への説明も行うなど、きめ細かな指導を実施することができた。次年度以降も継続して取組んでいきたい。 ・商業:各コースの説明会を実施し、自己の将来に繋げる適切な指導が実施できた。次年度以降も継続して取組んでいきたい。	6			・J A長野共済連から寄贈していただいた農業用ドローンなどのスマート農業機械を活用した先端技術を学ぶ機械の充実を望みます。
		学科連携	2・3	他学科の生徒の学習に資するシラバスが作成され実施できたか。	A	本年度は履修希望者の調整を行ったことで、学科連携による科目編成を円滑に進めることができた。また、学習内容においても、学科横断で学ぶことの意義やメリットを生徒が実感できる取組となった。他学科の生徒が履修することを想定し、それぞれの専門性を強化・補完する視点でシラバスを作成し、授業を実施することができた。次年度も継続したい。	6			・ご意見、ご提言はありませんでした。
	④	基礎学力の充実	全	学力補充が計画され、実施できたか。	B	学力診断テストを実施することにより、学校と個人の学力の把握と課題を見出すことができた。次年度も継続して取組んでいきたい。	3	3		・資格試験も多くの生徒が受けるようになるのいいと思います。
			全	家庭学習の時間をもつための取組みができたか。	B	学力診断テスト付属の教材を全員に配布し、取り組ませたが、各教科に任せている部分が多くあり、学習指導委員会として家庭学習を充実させるための方策を、教科と連携して進めていきたい。	3	3		・ご意見、ご提言はありませんでした。
		授業方法の工夫・改善	全	言語活動の充実を図るための実践ができたか。	A	授業アンケートの結果を参考にすることにより、授業改善の一助とすることができた。読書仲間中に全校で朝読書を実施したり、授業担当者と連携し、学習内容に合わせたオリエンテーションや資料提供を行うことができた。次年度以降も継続して取組んでいきたい。	6			・ご意見、ご提言はありませんでした。
	⑥	日常的な生徒指導	全	基本的な生活習慣の確立と規範意識の向上に取組めたか。	B	ほとんどの生徒は落ち着いた学校生活を過ごせた。一部生徒で授業中の私語など、他の生徒に迷惑になる行為が見受けられる。全校への投げかけや、個別の指導も必要であった。 毎日の朝の立ち番指導が一定の抑止力になっていると思われるが、例年通り2学期後半から遅刻常習者が増加した。次年度は対策を考えたい。	3	3		・ご意見、ご提言はありませんでした。
			全	校則を守った身だしなみ指導ができたか。	B	新校への移行も視野に入れつつ、生徒・保護者の意見に加え時代の変化や性的マイノリティ等にも配慮しながら制服の必要性を検討していきたい。 頭髪等、身だしなみが乱れた生徒には改善が図られるよう、その場での注意を行うとともに家庭の協力のもと、継続的に指導していきたい。	3	3		・ご意見、ご提言はありませんでした。

生徒指導	⑦	いじめの未然防止	全	いじめの未然防止に努めることができたか。	B	年3回のいじめに関するアンケートを実施し、いじめの抑止や早期発見に努めたが、学年・担任による対応に差が生じた案件があった。いじめ事案の情報は全職員で共有し、担任・学年を中心に丁寧に指導・支援を行うことが重要であった。いじめ被害を一因として学校生活に不応を示すことがないように、生徒指導通信等の啓発活動を通して、さらにいじめの未然防止に努めたい。	3	3	・ご意見、ご提言はありませんでした。	
	⑧	教育相談体制	全	校内の教育相談体制がうまく機能したか。	A	担任・学年・係が情報を共有し、外部専門機関と連携を図りながら、生徒・家庭への支援を行うことができた。教育相談係とさらなる情報共有の体制をとりながら、次年度は定期的な情報共有の機会を持ち、生徒理解のための連携を密にしていきたい。	6		・ご意見、ご提言はありませんでした。	
	⑨	家庭との連携	全	家庭との連絡を密にし、生徒指導に生かすことができたか。	A	普段から担任がこまめな家庭連絡を行っており、保護者とともに問題行動事案に迅速に対応することができた。次年度以降も継続していきたい。	6		・ご意見、ご提言はありませんでした。	
進路指導	⑩	進路情報の提供	全	進路情報の提供が適切になされ、生徒の進路意識を高めることができたか。	A	校内の掲示板や個人面談を行うなど進路意識を高めた。また、進路ガイダンスを実施し進路実現へ向けての道筋を示した。今後も担任や生徒から広く意見を吸い上げ、より適切な情報提供に努めたい。	6		・ご意見、ご提言はありませんでした。	
	⑪	キャリア教育の充実	全	将来を見据えたキャリア教育とインターンシップを積極的に推し進められたか。	A	2年生を対象に須坂市主催の管内事業所見学会および地元企業紹介事業を実施し、職業観の醸成を図った。1～3月には就業体験を実施する予定である。進路希望に沿った講師に來校していただき、自己理解や社会人としての在り方を考えることができた。また、1・2年生の公務員志望者を対象に外部の講師による講習会を定期的実施した。次年度も継続していきたい。	6		・地元企業のみではなく、県外等広くOB関連企業等への働きかけをしてみては、いかがでしょうか。	
教育活動	学校行事	⑫	学校行事の運営	全	創成フェア、課題研究発表会が各学科において意義ある行事となったか。	A	・創成フェア:各学科が展示・販売・実演を通して、日頃の学習成果を発信し、学びを一層深めることができた。特に本年度は、各学科の専門性を生かした新たな内容の企画が行われ、来場者からも好評を得た。また、SDGsやエシカルをテーマとした取組や、NPO法人との連携により、社会課題への理解を深める機会ともなった。今後は、生徒一人ひとりがより主体的に関わり、創成高校の魅力を広げ発信できる場となるよう、内容や運営方法の工夫を進めていきたい。 ・課題研究発表会:学校評議員・市役所産業振興部担当者・近隣高校職員のみなさんに参加いただいた。次年度以降も広く地域の皆さんへの広報をし、活動報告の場を増やしていきたい。	6		・ダイナミックな活動で地域市民の方の楽しみになる価値ある取り組みだと感じています。
		⑬	生徒会活動の活性化	全	生徒会役員が広い視野を持って様々な活動を企画・運営し、個々の生徒が参加、活躍できるような場を提供できたか。	A	執行部(役員)を中心に自主的活動ができた。文化祭では、感染症・熱中症対策のためリモートで各クラスに配信した。執行部運営・創成祭企画書導入等、生徒会活動の土台作りができた。次年度は、さらに発展できるように取組んでいきたい。	6		・新しい試み(カジュアルディなど)がなされていた。
クラブ活動	クラブ活動	⑭	クラブ活動の活性化	全	運動系クラブの練習が円滑に行えたか。	A	各クラブ、充実した活動を行った。県大会において上位に進出するクラブが増え、北信越大会出場に繋げることができた。今後も継続していきたい。	6		・新校準備(解体・工事)等によりクラブ活動に影響が出ないようにしてほしい。
		⑮	文化系・専門系クラブ活動の充実、活性化したか。	全	文化系・専門系クラブ活動が充実、活性化したか。	A	各種競技大会・コンクール、総合文化祭に出場した。農業クラブの全国大会優秀賞の受賞、珠算電卓部の全国大会団体戦・個人戦の上位入賞は際立った。また、創成祭や創成フェアにおいて日頃の活動の成果を発表することができた。次年度は、さらに充実した発表にしていきたい。	6		・ご意見、ご提言はありませんでした。
学校運営	地域との連携	⑮	中学生に対するPR	全	体験入学等の機会を通じて中学生を広く集め、本校に対する理解を深めることができたか。	A	中学生体験入学には中学生360名、保護者90名以上の参加があった。さらに年2回の公開授業には多くの中学生とその保護者に参観していただけた。創成フェアも本校の理解を深める機会となっている。今後も、本校に対する理解が深まる方策を講じていきたい。	6		・中学生にも須坂創成高校をよく知ってもらっているようです。
		⑯	地域への広報活動	全	公式Webサイトや広報紙を利用して本校の活動を適切に情報発信できたか。	A	学校行事の様子や地域の行事への取組状況、クラブ活動の大会実績など、最新の情報を本校ホームページに随時更新し、情報発信を行った。今後も必要な情報は積極的に発信していきたい。	6		・地元民(南横町)との交流を深め、情報発信を密にお願いしたい。
		⑰	生徒の校外活動の充実	全	地域との連携による生徒の自主活動ができたか。	A	多くの連携行事に参加し、積極的に地域の方々と関わることができた。須坂市役所・NPO法人等から講師を招き、地域課題に対する問題意識を持ち、各自が地域活性化に取組む探究的な学習活動ができた。くますぎクラブでは桜まつりやカッタカタ祭りなど地域にて販売や交流をおこなうことができた。今後も引き続き、地域の方々と関わっていききたい。	6		・ご意見、ご提言はありませんでした。
	⑱	総合技術高校の運営	全	3学科を備えた総合技術高校としての学校運営が適切になされたか。	B	学科連携学習を中心に、本校の強みを生かした学習計画を推進することができた。今後は、課題研究において3学科が協働して取り組む研究活動をさらに充実させるための学習計画を進めていき、3学科を備えた総合技術高校としての学校運営の充実を図っていききたい。	3	3	・学科を超えた課題も協力し合って活動できるのいいと思います。	
⑲	特別支援教育等に関する事例研修	全	事例研修に基づく共通理解を持ち、実践につなげることができたか。	A	職員研修や事例をおとして、特別支援教育や合理的配慮についての理解を深めることができた。人権教育映画鑑賞会を全校生徒に実施した。引き続き人権教育の充実を図っていききたい。	6		・ご意見、ご提言はありませんでした。		

学校評価に係わる生徒アンケート結果

1 回収状況

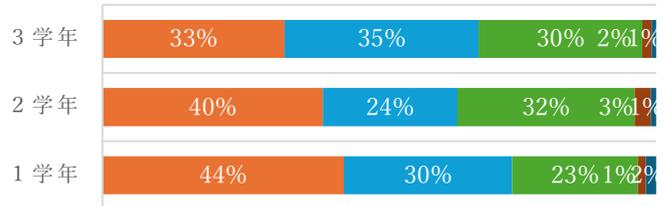
生徒 659/777(84.8%)

2 実施期間

1月8日(木)～22日(木)

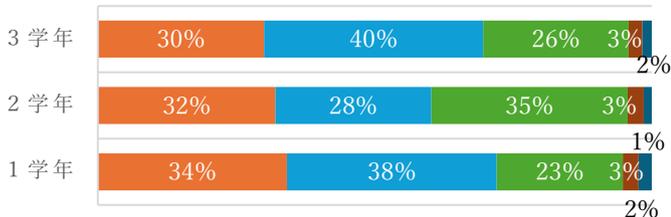
問6 生徒会活動・学校行事・クラブ活動が充実していると思いますか。

■ 良い ■ おおむね良い ■ 普通 ■ やや不十分 ■ 不十分



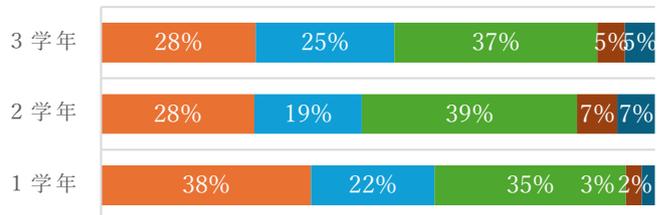
問3 本校は一人ひとりの生徒の関心興味や学習意欲を高め、わかりやすく充実した授業を行っていると思いますか。

■ 良い ■ おおむね良い ■ 普通 ■ やや不十分 ■ 不十分



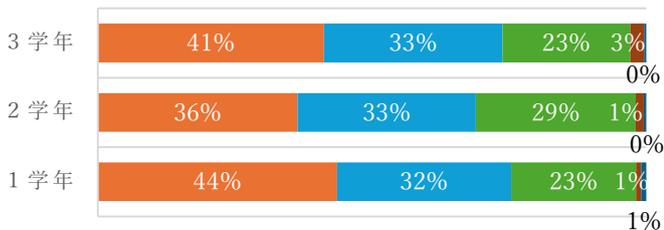
問7 いじめ防止など生徒の人権意識の向上に向けた指導がなされていると思いますか。

■ 良い ■ おおむね良い ■ 普通 ■ やや不十分 ■ 不十分



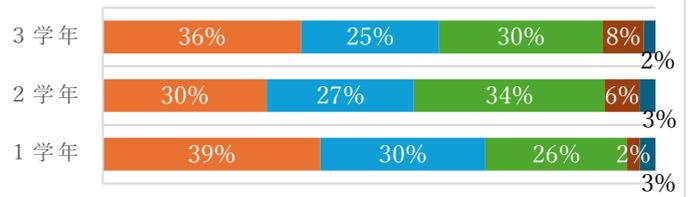
問4 本校は生徒の進路意識を高めるとともに進路目標の実現に向けて努力し、十分な情報提供を行っていると思いますか。

■ 良い ■ おおむね良い ■ 普通 ■ やや不十分 ■ 不十分



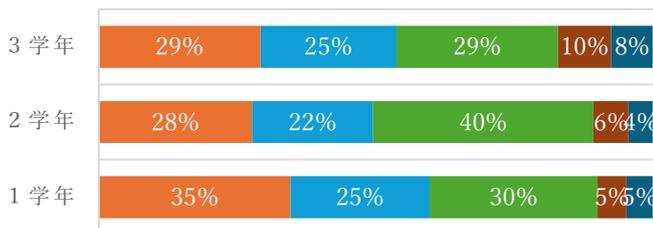
問8 全体として、本校職員は一人ひとりの生徒を大切にして、クラスが楽しく安心できるような場所になるように努力していると思いますか。

■ 良い ■ おおむね良い ■ 普通 ■ やや不十分 ■ 不十分



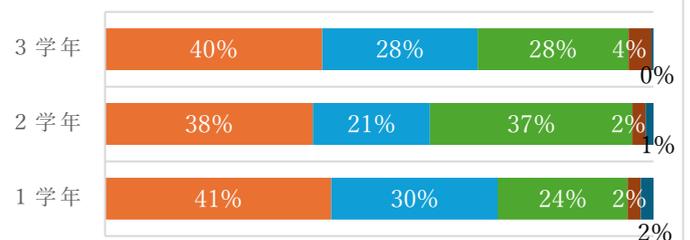
問5 本校は生徒指導において、生徒の身だしなみ、あいさつ、マナーなど日常生活の指導に力を入れていると思いますか。

■ 良い ■ おおむね良い ■ 普通 ■ やや不十分 ■ 不十分



問9 創成フェアなどの行事や公開授業、ホームページやグラウンドの横断幕等、地域への情報発信を十分にしていると思いますか。

■ している ■ おおむねしている ■ 普通 ■ やや不十分 ■ 不十分



学校評価に係わる保護者アンケート結果

1 回収状況

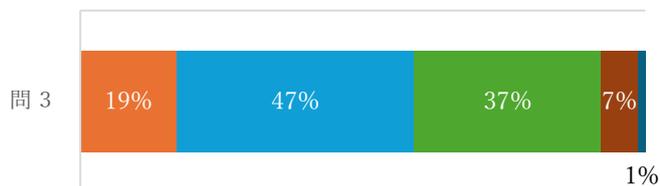
保護者 318/777(40.7%)

2 実施期間

1月8日(木)～22日(木) ※26日(月)まで延長

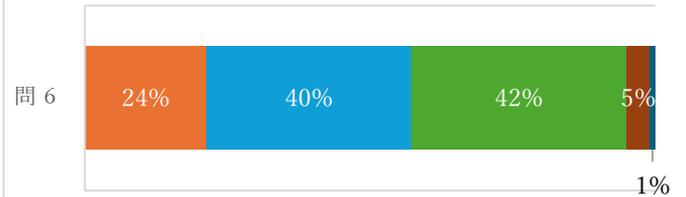
問3 本校は一人ひとりの生徒の関心興味や学習意欲を高め、わかりやすく充実した授業を行っていると思いますか。

■ 良い ■ おおむね良い ■ 普通 ■ やや不十分 ■ 不十分



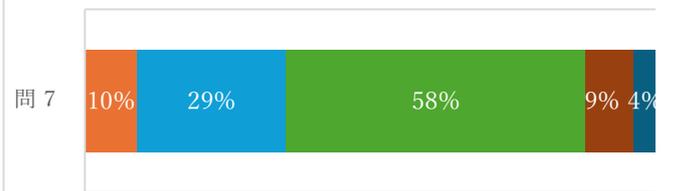
問6 生徒会活動・学校行事・クラブ活動が充実していると思いますか。

■ 良い ■ おおむね良い ■ 普通 ■ やや不十分 ■ 不十分



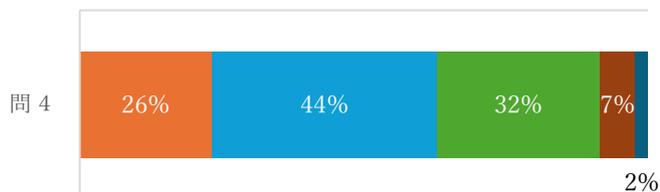
問7 いじめ防止など生徒の人権意識の向上に向けた指導がなされていると思いますか。

■ 良い ■ おおむね良い ■ 普通 ■ やや不十分 ■ 不十分



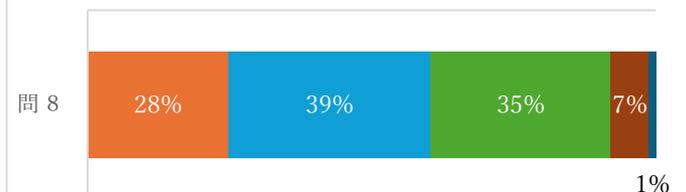
問4 本校は生徒の進路意識を高めるとともに進路目標の実現に向けて努力し、十分な情報提供を行っていると思いますか。

■ 良い ■ おおむね良い ■ 普通 ■ やや不十分 ■ 不十分



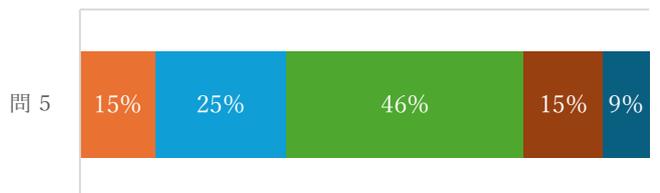
問8 全体として、本校職員は一人ひとりの生徒を大切にして、クラスが楽しく安心できるような場所になるように努力していると思いますか。

■ 良い ■ おおむね良い ■ 普通 ■ やや不十分 ■ 不十分



問5 本校は生徒指導において、生徒の身だしなみ、あいさつ、マナーなど日常生活の指導に力を入れていると思いますか。

■ 良い ■ おおむね良い ■ 普通 ■ やや不十分 ■ 不十分



問9 きずなメール等を使った情報発信、行事の公開、ホームページ等の開かれた学校づくりを実践していると思いますか。

■ している ■ おおむねしている ■ 普通 ■ やや不十分 ■ 不十分

